

学校自己評価

≪令和6年度学校自己評価≫

1. 学校自己評価の経緯

本校は、令和5年4月に3年課程全日制を開校し、令和7年度に完成年度を迎えます。学校自己評価は、令和6年度より自己点検自己評価指針に沿って実施しました。また、その結果を令和6年度から公表しています。

2. 学校評価の目的

養成所としての「教育の水準の維持・向上」と「創意工夫のある教育の追究」を図るために、自校を客観的に評価し、その結果を今後の教育活動に反映いたします。

3. 評価方法

厚労省が提示する看護師等養成所自己点検・自己評価指針を用いて、管理者複数名により評価項目ごとに「よく当てはまる」3点、「大体当てはまる」2点、「当てはまらない」1点として評価しました。

4. 評価項目と結果

項目	点数	評価項目
I 教育理念・教育目的	2.55	11
II 教育目標	1.57	7
III 教育課程経営	2.22	32
IV 教授・学習・評価過程	1.94	17
V 経営・管理過程	2.14	36
VI 入学	2.00	3
VII 地域社会／国際交流	2.50	10

5. まとめと今後の取り組み

- 1) 令和6年度は、まだ完成年度を迎えておらず、VII卒業・就職・進学は評価できない状況でした。次年度は卒業生に卒業時の到達状況や就職先での評価を把握し、問題を明確にしたいと考えています。
- 2) I 教育理念・教育目的は、法的整合性や独自性があり点数が高いのに比べ、II 教育目標は、教育活動のゴールの明文化がなされていないため、低い点数となりました。早急の改善が必要だとわかりました。
- 3) III 教育課程経営、IV 教授・学習・評価過程では、学習のまとめや指導方法など具体的な教育活動が明示されていないことが明らかになりました。実践している教育が可視化されるように工夫する必要があります。
- 4) V 経営・管理過程は、長期間を見据えた運営計画や自己点検・自己評価の体制づくりを検討する必要があります。



最後に

今回、厚労省から提示された「自己点検・自己評価指針」を用いて学校評価をおこないました。本校の状況や背景を踏まえて評価する視点を見直し、教職員の意見や在校生・卒業生の意見が反映されるようにアンケートを行っていきたいと考えています。

また、次年度から「自己点検・自己評価」に加え、学院関係者の意見を反映するため「関係者評価」を行い、さらに質の向上と維持に向けて取り組んで参ります。

令和7年6月25日
上福岡高等看護学院